

アジア環境人材育成イニシアティブ（ELIAS）

○概要

「わが国における『国連持続可能な開発のための教育の10年（UN Decade of ESD）』実施計画」の中で初期段階の重点的取組事項に、大学における持続可能な開発のための教育（ESD: Education for Sustainable Development）を推進し、経済社会のグリーン化に主体的に取り組む人材（環境人材）の育成が位置付けられています。

環境省では、大学、企業、NPO等の有識者から成る検討会を設置し、「持続可能なアジアに向けた大学における環境人材育成ビジョン（アジア環境人材育成ビジョン）」を2008年3月に策定しました。

さらに、2008年度から、アジア環境人材育成ビジョンに基づき、環境人材育成の取組を具体化するために、アジア環境人材イニシアティブ（ELIAS）として大きく3つの事業を展開しております。（<http://www.env.go.jp/policy/edu/asia/index.html>）

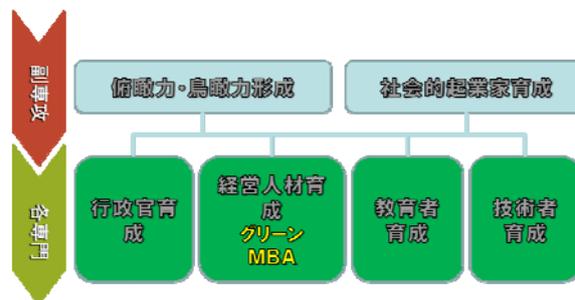
1. 産官学民の連携による分野ごとの環境人材育成プログラムの開発と普及

平成20年度採択プログラムについて

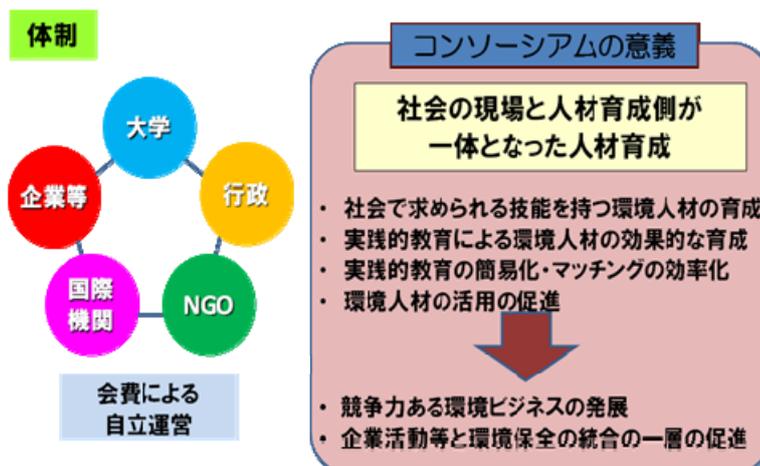
大学数： 6大学
(茨城大学、東京大学、慶応大学、信州大学、中部大学、高知大学)

実施期間： 1年目： 開発、2～3年目： 実施・評価

環境人材育成モデルプログラムのイメージ



2. 産官学民連携の環境人材育成コンソーシアムの立ち上げ



3. 環境人材育成に取り組むアジア地域の大学のネットワークの強化



○参考

アジア環境人材育成コンソーシアムのあり方検討委員会

<http://www.env.go.jp/policy/hrdc/conf.html>

平成20年度「環境人材育成のための大学教育プログラム開発事業」選定結果について

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=9698>